

## 住みよい常総市を 目指せ！



「合併9年目を迎えた常総市の市民が展望できる施策について」 水野 昇議員



石下東部統合幼稚園用地

**答弁**（企画部長）  
舎等周辺の土地の活用策は、

石下東部統合幼稚園用地は幼稚園予定地として検討していく。ふれあい広場用地の具体的活用策は決定できていない。

### 質問

土地の活用策について、広く市民からの要望・意見を取り入れる方針はあるのか。

### 答弁（企画部長）

今後は市民の皆様のご意見等を参考に、最適な活用策を考えていきたい。

### 質問

美妻橋からバイパスまでの道路開通に投入した合併支援金10億円のうち5億円（石下分）の活用策について市長の考えは。

### 答弁（市長）

歴代市長の考えを私も引き継ぎ、高崎坂東線と石下地区の将来に向けた事業に5億円の予算を投入していきたい。

### 質問

高崎坂東線の市道認定替えに反対した一人としてどういう気持ちなのか。

### 答弁（市長）

市の持ち出しが増えたことは、大変申し訳なく思っている。

### 質問

石下町時代を買収した石下庁

**答弁**（市長）  
市庁舎・石下西中学校の再建、小中学校の耐震化、1年6カ月で14億2000万円ほどの財政健全化、水海道地区プラザ跡への商業施設誘致、甲状腺エコー検査費用助成、市長報酬50%カット、企業誘致・工業団地の拡張を実施している。市内循環バス、石下地区からの副市長選任、市街地にぎわい再生事業、常総元気塾の問題説明は十分には実現できていない。



## ”ケアラー”を支えよう！

「居宅要介護者を抱える介護者（家族）のケアについて」

中島 亨一議員

### 質問

常総市では、12月の資料で高齢者約1万5923人のうち要介護者が約14.7%、人数にして認定者数が2346人いる。居宅で介護を支える人たちには、老々介護の家庭や仕事を辞めて介護をしなければいけない方、目が離せず、自分が病院に行くこともできないという方もいる。介護を受ける方の施策はたくさんあるが、現時点では要介護者を介護する「ケアラー」を支える施策がない。この人たちを支える施策が必要だと考えるがいかがか。

### 質問

介護者の多くが息抜きをしたいと思っている。介護者のための息抜きの場を手厚くし、要介護者だけではなく介護者の支援体制を万全にしてほしい。高齢化が進むと、施設介護ではなく居宅介護が重要になってくることを踏まえた介護施策をつくるべきと思うがどうか。

### 答弁（保健福祉部長）

介護者は身体的にも精神的にも負担やストレスを感じている現状である。支援策としては、介護保険サービスなどの公的サービスの利用することで、負担の軽減などにつながると考えている。さらに当市では精神障がい者の家族懇談会や認知症高齢者を介護している家族会を実施し、同じような環境にある人たちとの交流を持てる機会を提供

### 答弁（保健福祉部長）

ご要望として、第6期計画に反映できるようにしたい。



認知症サポーター養成講座